OpenRTM-aist (Python) - 整備 #4385

rpmパッケージのリリース番号表記をC++に合わせて変更する

2017/12/05 18:27 - n.kawauchi

ステータス:	解決	**開始日:**	2017/12/05
優先度:	通常	**期日:**	
担当者:	n.kawauchi	**進捗率:**	100%
カテゴリ:		**予定工数:**	0.00時間
対象バージョン:	RELENG_1_2		

説明

- Pythonのrpmパッケージの初回リリース番号表記は、「RLEASE0」となっている。
  これにより生成されるパッケージ名は「OpenRTM-aist-Python-1.1.2-RELEASE0.fc26.i386.rpm」となる

- C++はdebパッケージと同様の命名で初回リリース番号表記は「0」となっているため
  生成されるパッケージ名は「OpenRTM-aist-1.1.2-0.fc26.i386.rpm」となる

- rpm命名規則：(パッケージ名)-(バージョン)-(リリース番号).(アーキテクチャ).rpm

- fedroa26環境でインストール済みパッケージ名を見てみると、ほとんどのリリース番号は数字のみとなっている。
  文字列を含むものもあるが、それも先頭は数字になっている。（$ dnf list installed で確認）

bind-libs.i686	32:9.11.1-1.P1.fc26
python3-iscsi-initiator-utils.i686	6.2.0.874-3.git86e8892.fc26

- この結果から、OpenRTM-aist-PythonもC++と同様にリリース番号の定義を「1.2.0-0._distname」の形式にし、
  パッケージバージョンの更新時は、「1.2.0-1._distname」のように対応する

関係しているリビジョン

リビジョン 897 - 2017/12/05 18:52 - kawauchi

[compat,->RELENG_1_2] rpm package number definition has been changed. refs #4385

履歴

#1 - 2017/12/05 18:54 - n.kawauchi

- ステータス を 新規 から 解決 に変更

- 対象バージョン を RELENG_1_2 にセット

- 進捗率 を 0 から 100 に変更

対応完了。